



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月1日

上場取引所 東

上場会社名 曙ブレーキ工業株式会社

コード番号 7238 URL <http://www.akebono-brake.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 信元 久隆

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 篠田 達也

TEL 048-560-1501

四半期報告書提出予定日 平成24年11月7日 配当支払開始予定日 平成24年12月5日

平成24年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	108,897	2.4	3,316	89.8	2,473	182.9	997	580.8
24年3月期第2四半期	106,330	△8.9	1,747	△78.8	874	△88.6	146	△97.0

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 583百万円 (649.2%) 24年3月期第2四半期 78百万円 (△98.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	7.51	7.48
24年3月期第2四半期	1.10	1.10

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	172,692	49,580	24.7
24年3月期	181,030	49,815	23.9

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 42,656百万円 24年3月期 43,276百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
25年3月期	—	5.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	208,400	△0.6	6,000	56.4	4,300	105.1	2,100	—	15.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
除外 4社 (社名)アムプレーキマニュファクチャリングLTD.、アムプレーキコーポレーション、エーマックプレーキL.L.C.、アムテックプレーキL.L.C.

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	135,992,343 株	24年3月期	135,992,343 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	3,278,895 株	24年3月期	3,402,402 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	132,643,322 株	24年3月期2Q	132,525,879 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、当社グループをとりまく経営環境の変化、市場の動向、為替の変動等の様々な要因により、大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項.....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	4
3. 四半期連結財務諸表.....	5
(1) 四半期連結貸借対照表.....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記.....	10
(5) セグメント情報等.....	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	10
4. 補足情報.....	11
(1) 平成25年3月期 第2四半期連結累計期間 決算概要〔連結〕.....	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(注1)において、世界経済は出口の見えない欧州債務危機や新興国経済の景気拡大の鈍化により減速懸念が増しております。米国経済は雇用が徐々に回復し住宅市場も緩やかな上昇基調にありますが、欧州経済は各国の緊縮財政によりマイナス成長に陥りました。アジア経済は、一部の新興国で景気拡大ピッチが遅くなり、特に中国経済はウエイトの高い欧州向け輸出が落ち込むなど先行き不透明感が増しております。日本経済は、復興需要を背景とした景気の下支え要因が、輸出の落ち込み、円高の定着、デフレ影響などにより相殺され足踏み状態となりました。

自動車業界においては、アジアの自動車販売台数の拡大傾向は継続しており、北米においても個人向けローンが比較的低金利で可能となったことから、昨年に比べ予想以上に販売は増加しております。日本では駆け込み需要の喚起はなかったもののエコカー補助金に支えられ自動車販売台数は回復しております。

この様な状況ではありましたが震災影響の大きかった前年度に比べると、第2四半期連結累計期間における売上高は1,089億円(前年同期比2.4%増)、営業利益は33億円(前年同期比89.8%増)、経常利益は25億円(前年同期比182.9%増)、四半期純利益は10億円(前年同期比580.8%増)と増収増益となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

① 日本

前年同期においては、東日本大震災後の完成車メーカーの生産低迷による受注の減少がありました。当期においてはエコカー補助金により市場が拡大し受注が順調に推移したため売上高は467億円(前年同期比1.2%増)となりました。利益面では、利幅の大きい補修品ビジネスの売上の減少や海外市場向け開発費の増加(グローバル開発を日本での一括管理に当期より変更)等により営業利益は21億円(前年同期比15.9%減)となりました。

② 北米

日米の完成車メーカーからの受注が伸び売上高は523億円(前年同期比1.8%増)となりました。利益面では、昨年来経営の全社最重要課題の1つとして取り組んだ以下の収益改善諸施策が功を奏し営業損失は2億円に縮小しました。なお、前年同期累計期間は営業損失25億円でしたが、同期間には「在外子会社の事業譲受に係る特定勘定」(注2)の取崩益が17億円あったため、実質的には前年同期比営業収支は40億円改善しております。引き続き通期でのゼロ決算を達成するため、客先との価格交渉、生産性の向上等様々な収支改善に向けた施策を実行中です。

(北米の収支改善に向けた主たる施策)

- ・一部不採算製品の生産終了及び採算を確保した新規製品受注増
- ・販売価格の見直し・改定
- ・資材調達価格の改善(鋳物の値下げ)
- ・生産性向上(ロジスティックスの改善を含む)

③ 欧州

欧州域内の自動車需要の低迷に納入先の中国向けの輸出減が重なり、為替換算の影響も含めると売上高は23億円(前年同期比13.4%減)となり、営業損失は2.7億円(前年同期は営業損失1.2億円)となりました。

④ 中国

日系完成車メーカーからの受注が好調に推移したことから売上高は32億円(前年同期比32.4%増)と増収となり、人件費の増加等もありましたが営業利益は4億円(前年同期比30.1%増)となりました。

⑤ タイ

日系を含む現地完成車メーカーからの受注が増加し売上高は23億円(前年同期比42.8%増)となりましたが、昨年の洪水の影響に伴う生産調整コスト増加、増産体制構築のための費用及びタイの最低賃金上昇による人件費の増加により営業利益は37百万円(前年同期比79.4%減)となりました。

⑥ インドネシア

日系四輪自動車メーカーからの受注は好調でしたが、二輪車メーカーの売上不振、為替換算の影響により売上高は71億円(前年同期比1.2%減)、営業利益は11億円(前年同期比16.2%減)となりました。

(注1) 当第2四半期連結累計期間とは

(1) 北米・中国・タイ・インドネシア：平成24年1月～平成24年6月

(2) 日本・欧州：平成24年4月～平成24年9月 となります。

(注2) 平成22年3月期にロバートボッシュL.L.C.より譲受けた事業について、事業譲受け後に発生することが予想される営業損失に対して連結貸借対照表の「在外子会社の事業譲受に係る特定勘定」として負債に計上したものであります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産は1,727億円と前連結会計年度末比83億円の減少となりました。

流動資産は773億円と前連結会計年度末比132億円の減少となりました。主な要因は、有価証券（譲渡性預金）が102億円減少及び商品及び製品が15億円減少したことによるものです。固定資産は954億円と前連結会計年度末比48億円の増加となりました。主な要因は、北米・アジアを中心とした設備投資により有形固定資産が38億円増加、国内の新たな基幹システムの構築により無形固定資産が6億円増加、株価の下落により投資有価証券が17億円減少、繰延税金資産が8億円増加したことによるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は1,231億円と前連結会計年度末比81億円の減少となりました。

流動負債は584億円と前連結会計年度末比89億円の減少となり、固定負債は647億円と前連結会計年度末比8億円の増加となりました。流動負債と固定負債の合計額の減少の主な要因は、長短の有利子負債（短期借入金、一年内返済予定の長期借入金、社債、長期借入金等の合計）が93億円減少したことによるものです。

なお、有利子負債残高772億円から「現金及び預金」と「有価証券（譲渡性預金）」を控除したネット有利子負債残高は566億円であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は496億円と前連結会計年度末比2億円の減少となりました。主な要因は、株価の下落によりその他有価証券評価差額金が15億円減少した一方で、利益剰余金が3億円増加、為替換算調整勘定が4億円増加、少数株主持分が4億円増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末比55億円減少の133億円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、46億円の収入（前年同期比57億円の収入増加）となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益25億円及び減価償却費40億円があった一方で、運転資金の増加額（売上債権及び仕入れ債務のネット増減額）20億円によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、5億円の収入（前年同期は104億円の支出）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出65億円があった一方で、有価証券（譲渡性預金）の取得による支出及び償還による収入のネットした収入65億円によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、107億円の支出（前年同期比38億円の支出増加）となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出92億円、配当金の支払額7億円及び少数株主への配当金の支払額7億円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月8日に公表いたしました連結業績予想を修正しております。なお、当該予想数値の修正に関する事項は、本日公表の「平成25年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想数値と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、特定子会社であるアムブレーキマニュファクチャリングLTD.、アムブレーキコーポレーション、エーマックブレーキL.L.C.及びアムテックブレーキL.L.C.は、北米子会社であるアケボノブレーキコーポレーションと合併したため、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ46百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,015	17,693
受取手形及び売掛金	36,326	38,802
有価証券	13,100	2,900
商品及び製品	3,687	2,210
仕掛品	1,821	1,836
原材料及び貯蔵品	7,632	8,543
繰延税金資産	1,464	1,350
その他	5,432	3,964
貸倒引当金	△39	△36
流動資産合計	90,438	77,261
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	42,785	43,621
減価償却累計額	△26,153	△26,811
建物及び構築物 (純額)	16,632	16,810
機械装置及び運搬具	115,379	118,199
減価償却累計額	△94,063	△96,381
機械装置及び運搬具 (純額)	21,316	21,817
土地	21,332	21,342
建設仮勘定	6,691	9,465
その他	18,311	18,706
減価償却累計額	△17,045	△17,154
その他 (純額)	1,266	1,552
有形固定資産合計	67,237	70,986
無形固定資産		
投資その他の資産	2,844	3,436
投資有価証券	14,799	13,085
繰延税金資産	4,022	4,834
その他	1,777	3,170
貸倒引当金	△86	△79
投資その他の資産合計	20,512	21,009
固定資産合計	90,592	95,431
資産合計	181,030	172,692

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,326	24,818
短期借入金	14,064	9,422
1年内返済予定の長期借入金	15,307	9,903
未払法人税等	874	660
賞与引当金	1,821	1,788
設備関係支払手形	1,239	1,161
その他	9,651	10,641
流動負債合計	67,282	58,394
固定負債		
社債	15,000	15,000
長期借入金	42,047	42,793
退職給付引当金	2,408	2,461
役員退職慰労引当金	31	32
繰延税金負債	—	1
再評価に係る繰延税金負債	3,761	3,761
その他	686	671
固定負債合計	63,933	64,719
負債合計	131,214	123,112
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,939	19,939
資本剰余金	14,253	14,255
利益剰余金	8,062	8,396
自己株式	△2,278	△2,194
株主資本合計	39,977	40,396
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,710	1,252
土地再評価差額金	6,389	6,389
為替換算調整勘定	△5,800	△5,382
その他の包括利益累計額合計	3,299	2,260
新株予約権	316	251
少数株主持分	6,223	6,672
純資産合計	49,815	49,580
負債純資産合計	181,030	172,692

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	106,330	108,897
売上原価	94,598	96,287
売上総利益	11,732	12,610
販売費及び一般管理費	9,984	9,294
営業利益	1,747	3,316
営業外収益		
受取利息	40	43
受取配当金	90	107
持分法による投資利益	6	19
その他	86	123
営業外収益合計	222	291
営業外費用		
支払利息	635	575
その他	460	559
営業外費用合計	1,095	1,135
経常利益	874	2,473
特別利益		
固定資産売却益	5	8
補助金収入	804	27
特別利益合計	809	35
特別損失		
固定資産除売却損	33	27
固定資産圧縮損	775	—
特別損失合計	808	27
税金等調整前四半期純利益	875	2,481
法人税、住民税及び事業税	937	742
法人税等調整額	△746	77
法人税等合計	191	820
少数株主損益調整前四半期純利益	684	1,661
少数株主利益	538	664
四半期純利益	146	997

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	684	1,661
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△792	△1,458
為替換算調整勘定	186	380
その他の包括利益合計	△606	△1,078
四半期包括利益	78	583
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△588	△43
少数株主に係る四半期包括利益	666	626

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	875	2,481
減価償却費	4,433	4,013
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△1,218	△1,082
受取利息及び受取配当金	△130	△150
支払利息	635	575
持分法による投資損益 (△は益)	△6	△19
固定資産除売却損益 (△は益)	28	19
売上債権の増減額 (△は増加)	△5,730	△2,335
たな卸資産の増減額 (△は増加)	914	668
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,401	380
その他	△1,822	△524
小計	380	4,026
利息及び配当金の受取額	130	150
利息の支払額	△639	△567
法人税等の支払額	△913	△946
法人税等の還付額	—	1,963
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,042	4,625
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△8,900	△2,900
有価証券の償還による収入	2,000	9,400
定期預金の預入による支出	△3,550	△4,000
定期預金の払戻による収入	6,500	5,500
有形固定資産の取得による支出	△5,923	△6,475
国庫補助金等による収入	—	448
有形固定資産の売却による収入	5	31
投資有価証券の取得による支出	△8	△508
その他	△479	△1,034
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,355	461
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△7	△4,840
長期借入れによる収入	1,000	4,729
長期借入金の返済による支出	△6,735	△9,236
配当金の支払額	△662	△662
少数株主への配当金の支払額	△486	△671
少数株主からの払込みによる収入	—	24
自己株式の純増減額 (△は増加)	△0	△0
その他	△13	△15
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,904	△10,671
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	62
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△18,299	△5,522
現金及び現金同等物の期首残高	38,461	18,815
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,163	13,293

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	欧州	中国	タイ	インド ネシア			
売上高									
外部顧客への売上高	42,305	51,276	2,092	2,403	1,529	6,725	106,330	—	106,330
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,845	92	551	1	62	502	5,053	△5,053	—
計	46,150	51,368	2,644	2,403	1,591	7,227	111,382	△5,053	106,330
セグメント利益又は 損失 (△)	2,467	△2,518	△121	323	178	1,301	1,630	117	1,747

(注) 1 セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	欧州	中国	タイ	インド ネシア			
売上高									
外部顧客への売上高	43,590	51,660	1,643	3,178	2,191	6,636	108,897	—	108,897
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,101	619	648	3	81	505	4,957	△4,957	—
計	46,691	52,279	2,291	3,181	2,272	7,141	113,854	△4,957	108,897
セグメント利益又は 損失 (△)	2,075	△176	△274	420	37	1,090	3,172	144	3,316

(注) 1 セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

平成25年3月期 第2四半期連結累計期間 決算概要〔連結〕

1. 連結業績

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (H23.4～H23.9)		当第2四半期連結累計期間 (H24.4～H24.9)		増減	増減率
売上高	(100)	106,330	(100)	108,897	2,568	2.4%
営業利益	(1.6)	1,747	(3)	3,316	1,569	89.8%
経常利益	(0.8)	874	(2.3)	2,473	1,599	182.9%
特別損益		1		8	7	494.7%
税前四半期純利益	(0.8)	875	(2.3)	2,481	1,605	183.4%
法人税等・調整額		191		820	628	328.2%
少数株主利益		538		664	127	23.6%
四半期純利益	(0.1)	146	(0.9)	997	850	580.8%
総資産	(前期末) = 平成24年3月期	181,030	(当期末)	172,692	△8,338	△4.6%
純資産	(前期末)	49,815	(当期末)	49,580	△236	△0.5%
自己資本	(前期末)	43,276	(当期末)	42,656	△620	
自己資本比率	(前期末)	23.9%	(当期末)	24.7%		0.8%
現預金(有価証券含む)	(前期末)	34,115	(当期末)	20,593	△13,522	
有利子負債	(前期末)	86,514	(当期末)	77,215	△9,298	
ネット有利子負債	(前期末)	52,399	(当期末)	56,623	4,224	
ネットD/Eレシオ	(前期末)	1.21倍	(当期末)	1.33倍		0.12倍
営業CF		△1,042		4,625	5,667	
(内数：減価償却費)		(4,433)		(4,013)	(△420)	
投資CF		△10,355		461	10,816	
(内数：有価証券&定期預金)		(△3,950)		(8,000)	(11,950)	
(内数：設備投資)		(△6,386)		(△7,242)	(△856)	
フリーCF		△11,397		5,087	16,484	
連結子会社数	(前期末)	29社	(当期末)	23社	△6社	
持分法適用会社数	(前期末)	1社	(当期末)	1社	0社	
期中平均レート	USD	USD 81.8円	USD	USD 79.8円	△2.0円	
	EUR / CNY	EUR 113.5円 / CNY 12.5円	EUR 99.7円 / CNY 12.7円	△13.8円 / 0.2円		
	THB / IDR	THB 2.7円 / IDR 0.010円	THB 2.6円 / IDR 0.009円	△0.1円 / △0.001円		

2. 地域別業績

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (H23.4～H23.9)		当第2四半期連結累計期間 (H24.4～H24.9)		増減	増減率	
売上高	日本	46,150	46,691	541	1.2%		
	北米	51,368	52,279	911	1.8%		
	欧州	2,644	2,291	△353	△13.4%		
	中国	2,403	3,181	778	32.4%		
	タイ	1,591	2,272	681	42.8%		
	インドネシア	7,227	7,141	△86	△1.2%		
	連結消去	△5,053	△4,957	96	-		
	連結	106,330	108,897	2,568	2.4%		
営業利益	日本	5.3%	2,467	4.4%	2,075	△392	△15.9%
	北米	-	△2,518	-	△176	2,343	-
	欧州	-	△121	-	△274	△154	-
	中国	13.4%	323	13.2%	420	97	30.1%
	タイ	11.2%	178	1.6%	37	△142	△79.4%
	インドネシア	18.0%	1,301	15.3%	1,090	△211	△16.2%
	連結消去	-	117	-	144	27	22.9%
	連結	1.6%	1,747	3.0%	3,316	1,569	89.8%

3. 通期連結業績予想数値

(単位：百万円)

		5/8公表 通期連結業績予想数値 (H24. 4～H25. 3)		11/1公表 通期連結業績予想数値 (H24. 4～H25. 3)		増減	増減率
売上高	日本		92,200		91,400	△800	△0.9%
	北米		99,500		98,100	△1,400	△1.4%
	欧州		5,200		4,700	△500	△9.6%
	中国		7,200		5,800	△1,400	△19.4%
	タイ		4,900		4,900	0	0.0%
	インドネシア		15,800		13,200	△2,600	△16.5%
	連結消去		△11,000		△ 9,700	1,300	-
	連結		213,800		208,400	△5,400	△2.5%
営業利益	日本	5.4%	5,000	4.4%	4,000	△1,000	△20.0%
	北米	0.0%	0	0.0%	0	0	-
	欧州	-	△500	-	△ 600	△100	-
	中国	13.9%	1,000	6.9%	400	△600	△60.0%
	タイ	4.1%	200	2.2%	110	△90	△ 45.0%
	インドネシア	16.5%	2,600	14.3%	1,890	△710	△27.3%
	連結消去	-	200	-	200	0	0.0%
	連結	4.0%	8,500	2.9%	6,000	△2,500	△29.4%

前提為替レート	USD	EUR	CNY	THB	IDR
前回予想	80.0円	105.0円	12.5円	2.5円	0.009円
今回予想	78.8円	100.0円	12.5円	2.5円	0.009円

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。